

*****2023 年度 事例・研究発表賞 受賞者*****

■口頭発表部門

・最優秀賞

新井健司、森田哲夫

ヤリタナゴ保護活動とコミュニティ形成の関連

・優秀賞

小林晴香、秋田典子

森林資源の有効利用を通じた首都圏近郊林の管理促進のあり方について－千葉県における木の駅プロジェクトに着目して－

・奨励賞

半沢千、國井洋一

景観分析による箱根方面の山岳道路に対する分析について

・奨励賞

青石颯一郎、湯浅かさね

Park-PFI の適用が効果的な小公園の立地特性－北谷公園の事例による考察－

・特別賞

堀越康介、設楽心愛、新井葵、町田昇胡、相川英二、新井健司、高橋一彰

アメリカザリガニのモニタリング結果

■ポスター発表部門

・最優秀賞

新井那槻、小谷幸司、小島仁志、佐藤雄一

神奈川県立公園における利用者満足度要因の解析と利用者ニーズに関する研究

・優秀賞

呉シュゲツ、劉銘、中村和彦

妖怪文化からみるアニメ『夏目友人帳』の世界観とロケ地観光ステークホルダーの認識との関わり

・奨励賞

鈴木大士、柳井重人

滞在快適性等向上区域にて再整備された都市公園における滞在者の利用行動に関する研究-愛知県岡崎市籠田公園・中央緑道およびその周辺を対象として

・奨励賞

橋野佑生、畑中梨紗子、湯澤泉実、小木曾裕

軽井沢別荘地景観が観光資源となっている要因に関する研究 -別荘地の道路沿い樹木と道路幅員を視点として-
